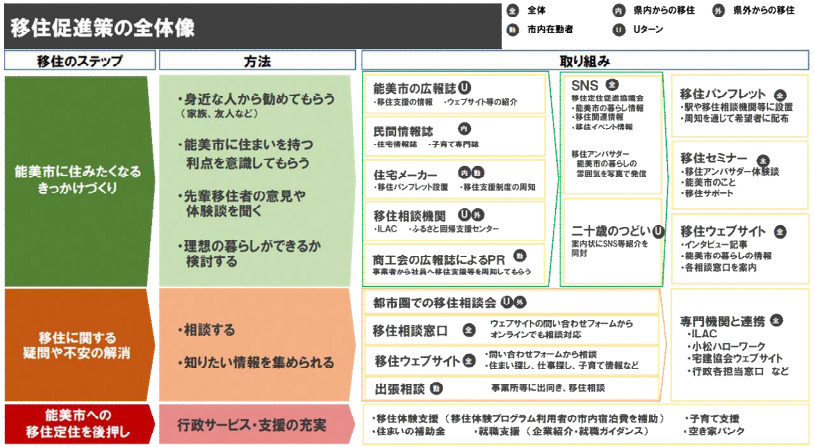
事業概要【横断型サポートによる移住定住促進事業】

申請者	石川県能美市						初回採択回	令和７年度第１回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 （カッコ内はR7年度事業費）	20,692千円（7,268千円）
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	専門機関や相談機関との連携による横断型の支援を展開し、移住希望者の受入れ体制を充実させることにより、移住定住を促進する。							

事業概要・主な経費

※経費内訳はR7年度事業費

【事業概要】
移住定住促進協議会の運営により、多様な主体と連携した相談体制の構築により、移住希望者一人ひとりの課題や進捗段階に応じて、適切な専門機関とスムーズに接続し、相談者の移住に関する不安や課題の解消により、相談者を移住まで結びつける。
移住経験者「移住アンバサダー」によるSNSや相談会をはじめとし、能美市や移住に関心のある者へ能美市での暮らしについて説得力のある情報発信を行う。
【ソフト事業経費】
○移住希望者をサポートする情報発信及び相談業務
・移住定住促進協議会運営事業　2,511千円
○能美市移住PR事業
・パンフレット、PR記事等製作費　2,613千円
・先輩移住者「移住アンバサダー」によるPR活動　2,025千円
・移住状況分析（委託費）　110千円
・石川県主催の移住相談会参加費　9千円



地域の多様な主体の参画

移住定住促進協議会において、市内企業の役員、能美市国際交流協会、移住経験者「能美市移住アンバサダー」等を委員とし、能美市の移住定住促進に係る課題や施策について、各分野からの意見を吸い上げ、事業内容への反映に取り組む。
移住経験者「能美市移住アンバサダー」は、移住に関する自らの経験を踏まえ、移住検討者に向けた能美市のPRを行う。
市内金融機関は、移住定住促進協議会に対し運営の手法について、創業を希望する移住者に対して創業支援のアドバイスを提供する。

KPI

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

①能美市全体の転入者数（＋91人）
②横断型移住サポートから移住に繋がった件数（＋45人）
③移住に関する相談件数（＋75件）